

## 平成18年度 熊本県CALS / EC推進協議会 議事録

1. 日時 平成19年1月30日(火)午後1時30分から午後3時30分
2. 場所 県庁行政棟本館1階 101会議室
3. 出席者 別紙1参照
4. 議事次第

(1)開会及び挨拶

(2)報告事項

- 1)平成18年度推進協議会委員について
- 2)平成17年度推進協議会議事事項対応状況について
- 3)平成18年度幹事会議事報告について

(3)協議事項

平成18年度の取り組み状況及び平成19年度の取り組み(案)について

(4)その他

熊本県CALS / EC推進協議会行動計画について

(5)閉会

5. 議事録 別紙2参照

## 平成18年度 熊本県 CALS/EC 推進協議会出席者

所属・役職		氏名	出欠状況
会長	熊本県土木部長	渡邊俊二	欠席
副会長	熊本県土木部次長	富田耕司	
	(社)熊本県建設業協会会長	味岡正章	
委員(県)	地域振興部 情報企画課長	富田健治	
	農林水産部 農村計画・技術管理課長	進藤金日子	代理:長谷川
	土木部 監理課長	出水信治	
	土木部 土木技術管理室長	池上源太郎	
委員(市町村)	市長会代表	田口信夫 (宇土市長)	
	町村会代表	荒木泰臣 (嘉島町長)	欠席
委員(業界)	(社)熊本県測量・設計建設コンサルタンツ協会会長	浦上一成	代理:竹中
	(社)熊本県地質調査業協会理事長	佐藤利吉	
	(社)熊本県建築士事務所協会会長	古川裕久	
	熊本県土地改良事業団体連合会会長	荒木泰臣	代理:筑紫
	熊本県森林組合連合会会長	松村昭	代理:高木
委員 (公益法人等)	(財)熊本県建設技術センター代表	松原茂	
アドバイザー	国土交通省九州地方整備局企画部 技術管理課 技術管理課長	後田徹	代理:江口
	熊本大学工学部 環境システム工学科 教授	小林一郎	
	熊本県立大学総合管理学部 総合管理学科 教授	桑原隆広	
事務局	熊本県土木部土木技術管理室	船原幸信 平尾昭人 渡辺勇	欠席

## 平成18年度熊本県CALS / EC推進協議会議事録

時間	議事次第番号	項目	報告・協議の概要	報告・協議の内容	協議の結果	
	1	開会及び挨拶				
13:30		開会	資料確認 会議スケジュールの確認 会長の公務による欠席の報告 推進協議会規約第6条第2項により副会長が会長の職務代理すること。 推進協議会規約第7条第2項により、会長の指名を受けた副会長を議長とすること。 推進協議会内容の公開(報道機関・傍聴)および、議事録をホームページに掲載すること。		承認	
		挨拶	(挨拶要旨) 委員およびアドバイザーの皆様には日頃より県行政の推進にご支援ご協力いただきありがとうございます。 当協議会は、公共事業におけるIT化と、高度情報化社会にふさわしい公共事業執行体制の確立を目指すため県、市町村および建設産業界が一体となった組織として平成15年3月に設立され、平成16年3月にCALS/ECの基本構想とアクションプログラムを策定しております。 平成17年度4月から開始した電子納品の一部運用に続き10月からは電子入札を開始しており、今後はこれらの対象範囲を拡大しながら平成20年4月の本格運用を目指しています。本日の推進協議会は、平成18年度の取り組み状況及び平成19年度の取り組み(案)につきまして、各関係機関からご意見をお伺いしたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。 最後に、これからも、県、市町村及び建設産業界が一体となり、CALS/ECの推進が円滑にできますよう、重ねてお願い申し上げます。			
	2	報告事項				
13:36	2-1)	平成18年度推進協議会委員について	熊本県CALS/EC推進協議会メンバーについて 熊本県土地改良事業団体連合会会長の変更 平成18年10月13日付け (旧) 富永清次氏 (新) 荒木泰臣氏 熊本県CALS/ECの推進体制について 熊本県CALS/EC推進協議会幹事会・各作業部会について 熊本県CALS/EC推進協議会規約について		承認	
13:41	2-2)	平成17年度推進協議会議事事項対応状況について	H17年度推進協議会議事事項対応状況について	平成18年度の対応内容 1)市町村支援について 2)受発注者説明会について 3)電子納品の研修について 4)電子納品除外事業について 5)電子納品作業部会の早期開催について	承認	
13:55	2-3)	平成18年度幹事会議事報告について	平成18年度幹事会議事報告について	「平成18年度の取り組み状況及び平成19年度の取り組み(案)について」 幹事会で協議した主な内容 1)市町村支援について 2)電子納品除外事業について 3)CADレイヤーについて 4)情報交換共有システムの開発について 5)建築におけるCAD図面の2次利用について	承認	

## 平成18年度熊本県CALS / EC推進協議会議事録

時間	議事次第番号	項目	報告・協議の概要	報告・協議の内容	協議の結果
	3	協議事項			
14:04		平成18年度の取り組み状況及び平成19年度の取り組み(案)について	「平成18年度の取り組み・平成19年度の取り組み(案)について」 協議 建築におけるCAD図面の2次利用について	協議 CALS/ECの本来の考えから言うと、CADの電子データは、納品して利用できるようにしないと、施工から維持管理までデータが使えない事態となるので困るのではないかと  受発注者双方が納得いくような方法を考えては、片方の主張を受けてCADデータが利用できなくなるのは困る。 CADデータを納品することで、そのデータが簡単にコピーでき、他の場所で利用されることを心配している。建築の場合、編集可能なCADデータが必要なのか。書き換えが出来ないPDF等の納品でもいいのではないかと。あるいは、編集可能なデータは別に保管し、施工時など外部にデータを渡す場合は編集が不可能な図面データを利用するなど、検討してほしい。	CAD図面の著作権侵害については契約約款等を遵守するとともに、国土交通省などの動向を見ながら、著作権が守られ、納品されたデータの有効活用が確実にいえるよう検討する。 承認
			協議 CALS/ECの事業進捗について	協議 CALS/ECは、アクションプログラムのスケジュールどおり進んでいるのか  (事務局) 先ほど、説明したとおり、電子入札・電子納品ともに、アクションプログラムの計画に沿って、おおむね進んでいる。	承認
			協議 熊本県仕様のCADレイヤー構成の再検討について	協議 平成19年度の取り組みで、熊本県仕様のCADレイヤー構成について再検討するとあるが、来年度には方針決定するのか  (事務局) 現在、国交省のレイヤー構成を参考に熊本県仕様のCADレイヤーを運用しているが、使い勝手のいい部分と悪い部分が発生していることから、来年度再検討したい。検討の結果、結論が出れば来年の推進協議会で報告したいが、検討が長引く可能性もある。 平成20年度の本格運用に影響があると思われるので、本事業計画には検討し決定すると記載すべきではないかと。	来年度、早期に各業界と協議を重ねて、方向性を出すようにする。 承認
			協議 電子入札における参加市町村の状況について	協議 電子入札の市町村共同運用について、参加市町村の状況はどのようになっているか  (事務局) 各市町村へアンケートを実施した結果、来年度参加予定の市町村はない。今後、参加への働きかけが必要ではないかと思っている。 参加が進まない原因は何かあるのか。 (事務局) 効果が見えないという意見は聞いている。	電子入札に関して市町村支援に努める。 承認

## 平成18年度熊本県CALS / EC推進協議会議事録

時間	議事次第番号	項目	報告・協議の概要	報告・協議の内容	協議の結果
	4	その他			
14:38		熊本県CALS/EC推進協議会行動計画について	協議 熊本県CALS/EC推進協議会行動計画について	協議 平成20年度の本格運用に向け、推進協議会の開催回数は年1回では少ないのではないかと。  (事務局)作業部会は年1~2回を予定しているが、必要があれば増す考えはある。 平成20年度からの本格運用に向けて、平成19年度は、推進協議会を秋と今の時期の2回行ったほうが良いのではないかと。 作業部会の検討事項を、中間報告として推進協議会に報告するのであれば、年1回の開催では不足である。 システム開発等、まだ年度前半では見えてこない部分もある。幹事会まで開催する必要性がでるかもしれないが、推進協議会の開催は、その時点で、会長の判断で召集していただくということではどうか。	推進協議会は、規約では、会議は会長が召集するとなっているので、必要性が発生すれば開催することとする。 承認
14:58		九州地方整備局より	国土交通省九州地方整備局の状況報告 CALS/ECは、本来、地域で基準がばらばらでは意味がない。CADレイヤー構成ひとつしる基準を国交省に統一した方が良いのではないかと。もし不都合があるなら国交省へ要望・意見を出すべきではないかと思う。このような議論を各作業部会等において協議をお願いしたい。 国も地方自治体も、CALS/ECに関するソフトやハードといった環境整備は着々と進んでいるが、人のスキルアップがかなり難しいと感じている。		
15:17		有識者より	CALS/ECの推進について、県の組織内が必ずしも同じ動きをしているとは限らない。更に、県内には市町村もあり、できれば同じルールをもとにやっていけばいいのだが、現実には、温度差や時間差がある。そのあたりを考えないと、先行する者が何でも決めてしまうと、おそらく後で問題が起きる。しかし、一番低いレベルのところにあわせるとCALS/EC本来の目的が達成できなくなる恐れがある。このため、事務局は長期的なスパンで、総合的に考える事が大切である。是非、頑張ってください。		
15:20	5	閉会	会長代理には、議長の大役をお勤めいただきまことにありがとうございました。これをもちまして熊本県CALS/EC推進協議会を閉会させていただきます。本日はありがとうございました。		